

令和7年度 山梨小学校学校経営方針

1 学校教育目標 心豊かに 学びを拓く 実践人

－人や自然を大切にし、社会に学びを拓く児童の育成－

2 学校経営の方針及び努力点

(1) 学校経営方針

- 1 自ら学び、考え、判断して行動し、「生きる力」を備えた心身ともに健やかな児童の育成
- 2 たてわりを中心とした集団活動での規範意識や思いやりの心、互いを認め合える心の育成
- 3 人や自然を大切にし、学校や地域を愛する児童の育成

(2) 学校経営の努力点（◎は、今年度の重点6項目）

- ◎ 自ら学ぶ姿勢を大切にし、主体的に学習に取り組む児童の育成。
- ◎ 「主体的・対話的で深い学びの実現」に向けた授業改善の推進による確かな学力の育成。
（ユニバーサルデザインの視点による授業改善、及び書くことを大事にした学習方法の推進）
- ◎ 基礎的、基本的な知識・技能の習得と、思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視し「生きる力」の基盤を養う。
- ◎ 心身ともに健康で、意欲的に運動に取り組むことができる児童の育成。
（正課体育の充実、リズムなわとびの実践、体育的な遊びの推進）
- ◎ 小規模校の特性を生かし、一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進。
（全職員によるインクルーシブ教育への理解と児童支援、交流学級との連携）
- ◎ 自然環境・人的環境を生かした体験的な学習の機会を重視することで、豊かな人間性や自然を大切にする心を育てる。
（地域学校協働活動等による地域人材の活用）
- 児童・保護者の声に耳を傾けながら児童理解を深めるとともに、充実した教育相談の推進により、教師と児童・保護者の深い信頼関係を構築する。
（きめ細やかな学級経営、教育相談時間の確保）
- 自分や友達の身の安全を守ることができる児童の育成。
- 「学校いじめ防止基本方針」のもと、いじめの未然防止と早期発見・早期解決に努める。
- 「たてわり活動」による異学年との交流学習や道徳教育の充実を通して、自他を大切にする思いやりの心を育てる。
- 学校司書、読み聞かせボランティアの活用などの読書活動を推進することで読書習慣を身につけ、豊かな情操を養う。

3 めざす児童像

や やる気満々山梨っ子	日常生活の中にある学びに気づき、進んで学習する子
	健康で最後まで頑張る子
ま 真心いっぱい山梨っ子	進んであいさつができる子
	学校・地域を愛する子
な 仲よし仲間山梨っ子	自己・友だちを大切にする子
	仲良く励まし合って、互いに高め合える子
し 幸せいっぱい山梨っ子	自ら考え、楽しんで挑戦していける子
	決まりを守り、安全な生活に心がける子

4 めざす教師像

- 教育公務員としての高い倫理観と使命感をもち、児童や保護者から信頼される教師
- 教育のプロとして指導技術の向上に努め、子どもをより良く変容させる指導力のある教師
- 児童一人一人の違いを尊重し、子供の多様なニーズに応えようと努める教師
- 児童や保護者の願いや思いに耳を傾け、児童に学びながら成長できる教師
- 互いに理解し合い、相互に連携・協力し合って課題を解決する教師